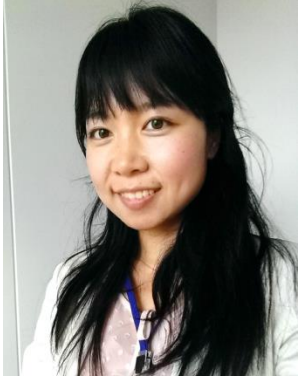


ふりがな 氏名	あおやま まゆみ 青山 真弓	都道府県	岡山県	
所属/肩書	<ul style="list-style-type: none"> ・文教大学 非常勤講師 ・一般社団法人環境報告研 事務局 			
私のESD活動	<p>「持続可能な社会」とは、どんな未来なのか？ 子供達、地域住民、大学生と共に「描きたい未来」を共有する</p>			
ESD活動を表すキーワード	道徳教育	自然体験	持続する社会づくり	

活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）

■これまでの主な活動紹介

- 1) **大学とコラボ**→学生の単位取得にも繋がる「つくばこどもクラブ」月1回子供向けにESDを企画実施していました。
成果:一緒に活動していた他大学の学生(Off Campus Program(OCP))の指導的な立場に関わり、大学生にイベントの企画立案(起業家精神に繋がる)の指導をしました。
- 2) **大学と地域**→「気候変動適応策の地元学」環境省から委託を受けワークショップ運営のお手伝いをしていました。
成果:長野県飯田市に毎月出向き、市役所職員の方々向けにワークショップを実施しました。
飯田市の市役所職員向けに、「適応策→地域づくり」について伝えるお手伝いし、市役所職員の活動グループに「環境班」が立ち上がった事が成果だと思っています。
- 3) **企業と地域**→「サステナビリティ学」教材作りの塾講師を2年間務めました。(千葉県柏市)
「ネクスファ」という千葉県柏市にある塾の立ち上げに関わりました。
成果:成果としては、「サステナビリティ学」を小中学生向けに広く伝える機会を提供する事ができたという事だと思います。
- 4) **国際機関と日本**→国連環境計画で発行しているGEO5の日本語訳出版のお手伝いをしています。
成果:シニア自然大学での講演決定。「地球環境概況第5次報告書(5th Global Environment Outlook:GEO-5)」の日本語版出版が決まりましたら、今後もより一層内容をわかりやすく講演・ワークショップで理解を深める活動を行おうと思っています。

・3)の「サステナビリティ学」教材作りに関わった塾サイト <http://next-ph.jp/school.html>

・4)の「地球環境概況第5次報告書(5th Global Environment Outlook:GEO-5)」出版関連サイト <http://hokokuken.com/>

ESD活動をさらに深めるために、今後どのような活動を展開していこうと考えていますか？

自分の今後

- 1)ESD活動を深めるために、今後大学などの研究機関で授業やゼミの中にESDの考えを積極的に取り入れていこうと思っています。→大学や教育機関での働きかけ
- 2)全国の地球温暖化防止委員の活用→地球温暖化防止委員向けのワークショップ活動、ESDカフェ提案
- 3)地域のコミュニティカフェで、ワークショップ企画→地域課題からESDを知ってもらい講師を呼び様々な取り組みを紹介したい。(ネットワーク作りが常に必要)